

2014年1月月例山行「矢倉岳」山行報告

- (1) 山域 (箱根山塊) 矢倉岳やぐらだけ (標高870m)
- (2) 山行日 1月13日 (月・祝)
- (3) 集合時間&場所: 小田急**新松田**駅 北口改札出口8時50分集合
- (4) 路線バス時刻(箱根登山バス)
新松田駅9:10発(「**地蔵堂**」行) = 矢倉沢BT 9:38着

(コース&タイム 実働5時間31分) 公民館でストレッチ後出発。
矢倉沢BT9:41⇒(0:05)⇒9:44公民館(トイレ有)10:00⇒(1:30)
⇒11:50**矢倉岳**870m(昼食)12:30⇒(0:15)⇒12:53山伏平(清水越え)13:00⇒(0:45)⇒14:00足柄万葉公園14:10⇒14:15足柄古道入口(トイレ有)14:25⇒(0:50)⇒15:12地蔵堂BT(トイレ有)

- (※) 帰途路線バス 地蔵堂BT始発「**新松田**駅」行き直通最終バス
15:25 = 新松田駅15:57着
(天然温泉に立ち寄り湯) = 新松田駅にて解散後、有志6人にて立寄湯、懇親食事会。
「鶴巻温泉 弘法の里湯」(小田急線鶴巻温泉駅より『徒歩』2分)

(参加者15名) 加田(L)、河野、伊藤、上島、鈴木(夫妻)、荻山、中野、須永、岩堀、逸見、鈴木(優)、鈴木(典)、望月、河崎(ゲスト参加、体験山行)

(山行感想記)

冬期に面前の冠雪した雄大な富士山を展望できるお山、が魅力で選択した「矢倉岳」でした。新松田駅の高架ホームからは青空にくっきり富士山。期待しつつ登山開始。しばらく舗装路をあるき、整備されてるがやや急な登山道を汗かきながら歩く。山頂手前20分頃から積雪があるも、トレースには雪は無く安心。11:50、想定時間ちょうどに曇天の山頂に立つ。残念ながら富士山は裾野しか観えませんでした。ただ金時山、大湧谷、箱根山、明神ヶ岳が綺麗に観えました。山頂は寒いので昼食30分で終え、軽アイゼンを装着して北斜面を山伏平へ下山。予想通り、5分もしない内に雪路と遭遇。軽アイゼンで雪路を下山するのはとても心地よい。今回の山行で私が一番印象に残ったのはこの凍結雪路だったかもしれない。足柄万葉公園の少し先「足柄古道」の下山口に14:15着。足柄古道は一部が石畳の道。車道を絡みながら47分、「地蔵堂」バス停に15:12着。直通最終バスに間に合って安堵。新松田駅前解散。有志6名は立ち寄り湯で汗を流す。下山途中から雪が舞い始め、晴天予報も山の天気は違った。河野会長の指示により、参加者全員に伝達(メール&電話)して持参した軽アイゼンがなければ、凍結した雪路はかなり難渋したでしょう。幹事の責任を果たせて安堵です。全員怪我なく無事下山でき、楽しい山行でした。

(平成26年1月14日報告: 加田)